

gid.jp フォーラム30th 2013 in福岡

子どもの性同一性障害 について考える

後援

福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

2013年 **11月16日** **土**
11:00 ~ 17:00

博多市民センター ホール

性同一性障害とは、自分が男性である、女性であると認識する性自認と、身体上の性、社会生活上の性、戸籍などの法的な性別が一致しないことにより性別違和を感じ、苦痛・苦悩を有する状態のことをいいます。

性別違和を持つ児童生徒は制服に嫌悪感を示し、それが元で不登校になる者がいます。

また、トイレや男女別施設の利用、男女別グループの作成、修学旅行など、学校生活における様々な局面において苦痛・苦悩を感じており、思春期という、人生の中でもっとも多くを経験をし、一番成長しなければならない時期に、自然に確保されている条件が満たされず、本来の発達が困難になっています。

岡山大学の最近の調査においては、**性同一性障害により、不登校を経験した者 24.5%、自殺を考えた事がある者が 68.7%、自傷・自殺未遂経験者は 20.6%**と有意に高い数字を示しています。

今回のフォーラムでは、性同一性障害の治療に携わっている専門家と、教育機関において性同一性障害の問題に対応された教諭の方をお招きし、児童生徒などの子どもの性同一性障害の問題を考えたいと思います。

ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

主催 一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会

gid.jp

<問合せ先> 九州支部 meeting-kyushu@gid.jp

本部 〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目6-3 東洋ビル2F

Tel. 03-6420-3603 e-mail info-center@gid.jp

ホームページ <http://gid.jp>

講師紹介



松本 洋輔 先生

岡山大学病院 精神神経科 助教

1989年 岡山大学医学部卒業
岡山大学精神神経病態学教室入局
2002年 岡山大学 保健管理センター 助教
2004年 岡山大学病院 精神神経科 助教
2005年 ジェンダークリニックコーディネータ
医学博士、精神保健指定医
GID(性同一性障害)学会 理事
日本精神神経学会 性同一性障害に関する委員会委員
日本精神神経学会 代議員



康 純 先生

大阪医科大学 精神神経科 准教授

1990年 大阪医科大学卒業
大阪医科大学附属病院 入局
1993年 大阪医科大学 助手
2004年 大阪医科大学 講師
2008年 大阪医科大学 准教授
医学博士、精神保健指定医
GID(性同一性障害)学会 理事
日本精神神経学会 性同一性障害に関する委員会委員
日本精神神経学会 代議員



難波 祐三郎 先生

岡山大学病院 ジェンダーセンター長 教授

1987年 香川大学医学部卒業
1987年 岡山大学整形外科入局
2003年 岡山大学医学部形成外科 助手
2006年 岡山大学大学院形成外科 助教授
2007年 岡山大学大学院形成外科 准教授
2010年 岡山大学病院 ジェンダーセンター長
2013年 岡山大学病院 ジェンダーセンター長 教授
医学博士、GID(性同一性障害)学会 理事
日本マイクロソージャー学会評議員
日本精神神経学会 性同一性障害に関する委員会委員
日本形成外科学会 評議員・GID担当社保委員、等

山元 眞智子 先生

県立高校の養護教諭を38年(6校)勤めて退職

高橋 啓之 先生

中村 雅恵 先生

福岡県中間市立中間小学校 教諭

アクセス



博多市民センター

福岡市博多区山王1-13-10
Tel.092-472-5991
(場所の問い合わせのみ可)
市営地下鉄「東比恵駅」下車
徒歩15分
西鉄バス「山王公園前」徒歩3分
駐車場あり
(付近にコインパーキングも有)
<http://www.hakata-shimin.info/>

プログラム

- 10:30 開場
- 11:00 開演、諸注意など
- 11:10 松本先生講演 「性同一性障害の概要と精神療法について」
- 12:05 康先生講演 「子ども・思春期の性同一性障害の対応について」
- 13:15 難波先生講演 「性同一性障害の身体治療について」
- 14:10 山元先生講演 「養護教諭の役割と私の経験」
- 14:40 高橋先生・中村先生講演「中間小学校における対応について」
- 15:10 当事者および当事者の家族のお話
- 16:00 パネルディスカッション・質疑応答
- 16:45 終演
- 17:30 懇親会

参加費

1,000円(資料代含)

高校生以下 無料(同等年齢含む) ※ 学生証または公的身分証明証をご提示ください。

定員

500名

事前申込

メールで meeting-kyushu@gid.jp まで参加者全員のお名前(通称可)をお書きになり、11月9日(土)までにお申し込みください。

折り返し、予約番号を発行いたします。

事前申込された方には、当日軽食をお配り致します。

※ 携帯メールをご利用の方は、「gid.jp」からのメールを受取許可に設定してください。

※ Yahoo!やhotmailなどのフリーメールをご利用の方は、迷惑メールに仕分けされてしまうことがありますので、ご注意ください。

※ 事前申込が無くても参加いただけます。当日会場に直接お越しください。

参加対象

性同一性障害に理解・関心のある方であればどなたでもご参加いただけます。性同一性障害の当事者の方や性別違和をお持ちの方、そのご家族、教育関係の方、医療機関の方、研究者の方などぜひご参加ください。

※ マスコミ等で取材される方は、必ず事前にご連絡ください。

注意事項

※ 本フォーラムは一般公開です。参加者は、各自でプライバシー保護にご注意ください。

※ 会場においては、係員の指示に従ってください。

※ 他の参加者に迷惑や不快となる言動を行われた場合、退場していただく場合がございます。

※ 許可無く、会場内での撮影や録音は、お断りいたします。

懇親会

フォーラム終了後、会場をかえて懇親会を行います。

参加費用は、別途3,000円になります。場所は、当日ご案内いたします。

懇親会参加希望の方は、事前申込の際に、懇親会希望とお書きください。

尚、懇親会のみ参加も可能です。お問い合わせください。

会の紹介

「一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会」は、北海道から沖縄まで全国で1250名の会員が所属する当事者団体です。

性同一性障害(Gender Identity Disorder=GID)の当事者が、差別や偏見を受けることなく、普通に生活していけるよう、様々な当事者支援のためのサポートおよび社会活動・啓発活動を行っています。

本部は東京にあり、関西、東海、北陸、中国、九州、沖縄、南東北、甲信に支部があります。

gid.jpの活動に、ぜひご参加・ご協力ください。